

令和5年度第1回静岡県摂食障害対策推進協議会 議事録 概要版

1 開催概要

日時：令和5年8月31日（木）午後1時30分から3時

方法：静岡県庁西館4階第1会議室C

2 議題

- (1) 令和4年度摂食障害治療支援センター設置運営事業実施報告について
- (2) 令和5年度摂食障害治療支援センター設置運営事業実施計画について

3 内容

議題（1）令和4年度摂食障害治療支援センター設置運営事業実施報告について

- ・静岡県摂食障害治療支援拠点病院（浜松医科大学附属病院（以下、「浜医大病院」）に配置している摂食障害治療支援コーディネータは、当事者・家族、医療機関からの相談支援を電話にて行っている。令和4年度の相談件数は、前年度に比べて少なくなっている。この理由の1つとしては、千葉に全国の相談窓口が出来たことにより、これまで受けていた県外の相談が少なくなったためだと考えられる。
- ・静岡県では、協力病院が8つある。全国的に見ると、県内に複数の摂食障害治療病院があるのは珍しいこと。
- ・静岡県精神科診療所協会にて、摂食障害の早急な受診対応ができる連携医療機関を探していただき、その医療機関との連携方法について検討を進めた。それにより、診療所では、東部1か所、中部1か所、西部2か所で摂食障害の早期受診が可能となった。
- ・家族支援として、浜医大病院での活動のほか、静岡市の事業への協力を行った。なお、浜松市では既に浜医大病院の支援なしに、家族支援を行える状態となっており、市独自で家族支援を行っている。
- ・普及啓発活動として、摂食障害フォーラムを開催した。新型コロナの影響により、Web開催となった。

議題（2）令和5年度摂食障害治療支援センター設置運営事業実施計画について

- ・小児科との連携や専門医研修プログラムとの連携を進めていく。
- ・小児科との連携としては、精神科と小児科がともに参加する講演会を継続的に開催する。令和5年度初めての取組みとしては、小児科で実際に摂食障害の治療をしている事例を紹介する症例検討会を行う。
- ・病院では、看護師などの医療スタッフの入れ替わりがある中で、年間の摂食患者

数が少ないことから、基礎知識を学べる研修を毎年開催してほしいという声を聞く。今回は、講演を事前にオンデマンド配信し、ライブ配信にて質疑応答に対応するという形式で実施する。病院内の各職種に紹介してもらい、できれば院内研修として参加してもらいたい。

- ・精神科専門医制度について、浜医大病院は拠点となっている。当制度の連携病院には、浜医大病院で研修を終えた医師が多くいる。浜医大病院で研修した医師は摂食障害の治療可能だが、連携病院では病院として摂食障害を診ていないということがある。本年7月に行われた連携会議において、各連携病院の責任者に対し、浜医大病院で研修した医師が各病院において摂食障害を診られるようにしてほしいと伝えた。今後は、体制を整備していく。
- ・中学生以下の患者は治りやすい傾向にあるが、中学生以下の患者の受入れに対して難色を示す病院があるため、児童精神科の医師と相談しながら、対応を検討していく。
- ・県民向けの摂食障害フォーラムについて、静岡市内で開催する。

意見交換

- ・協力病院が摂食障害患者を受入れやすいように、浜医大病院として具体的な状況を把握し、対応していきたい。
- ・当協議会に、東部地域の総合病院にも参加してもらってはどうか。
- ・浜医大病院に相談すれば良いという現在のシステムは良いと思う。
- ・病気のことを多くの人が知れば、もっと早く病院につながるができると思う。
- ・摂食障害の好発年齢は、中高生のため、引き続き教育委員会の協力をいただきたい。